日本中東学会ニューズレター

JAMES
NEWSLETTER

No.158
2020/3/17

目　　次

理事会報告 1
総会の参加登録・委任状提出のお願い 2
第 36 回年次大会 Web 事前参加登録案内および暫定プログラム 5
『日本中東学会年報（AJAMES）』編集委員会報告 14
寄贈図書 15
会員の異動 15
事務局より 15
お詫びと訂正 16
編集後記 16

理事会報告

【理事会メール審議報告】

第 2 回理事会（2019 年 10 月 15 日）以降、2020 年 2 月 29 日までの期間に、以下の議題についてメール審議を行いました。

1. 年次大会の出欠のウェブ登録化を第 36 回年次大会から実施することが承認された。（2020 年 1 月 30 日）（注：詳細は以下の「第 36 回年次大会 Web 事前参加登録案内および暫定プログラム」を参照。総会出欠届および委任状の電子化については、第 1 回理事会にて承認済み）。

2. 年次大会のプログラムの事前送付を第 36 回年次大会から廃止することが承認された。なお、このことを学会メーリングリスト、ニューズレターなどで周知し、従来通りに事前のプログラム送付を希望する会員に対しては個別に対応することも決定された。（注：大会当日には従来通り、紙媒体のプログラムと要旨集が配布される）。（2020 年 1 月 30 日）
3. 新型コロナウィルス感染リスクの拡大に伴い、第 36 回年次大会の懇親会の中止を決定し、年次大会自体の開催については状況の推移を見て、2020 年 4 月 3 日に最終決定することが承認された。（2020 年 3 月 3 日）
4. 新規入会と会員会費特例の適用が承認された。（随時）ただし、日本学術振興会特別研究員(PD)については、「年限付きの教員・研究員」に該当し、会費特例の対象には該当しない、と判断された。（2019 年 12 月 26 日）

総会の参加登録・委任状提出のお願い

今年も年次大会と併せて総会が開催されますので、ぜひご参加ください。

※総会の開催についての情報も、年次大会と同じく、4 月 3 日（金）に最終決定を全会員に ML にて通知いたします。

【2020 年度日本中東学会総会】

開催日時：5 月 16 日 17:00-18:00

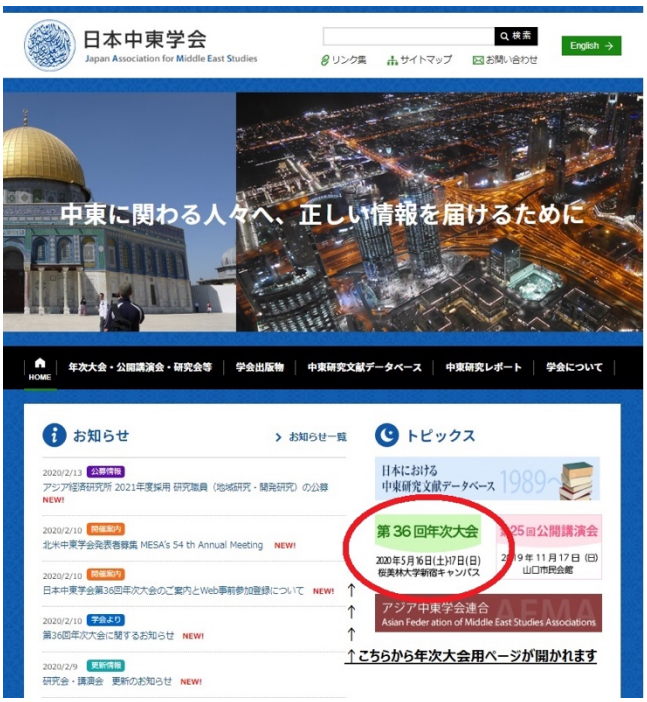
開催場所：桜美林大学新宿キャンパス

議題：

1. 2019 年度事業報告および決算報告
2. 2020 年度事業計画および予算案
3. その他

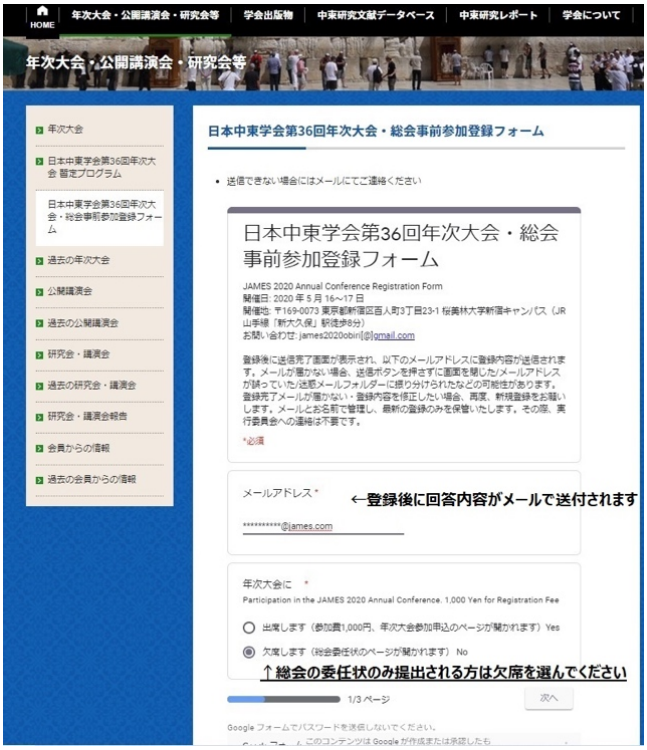
総会に欠席予定の方は、学会ホームページにある年次大会登録ページより、以下の手順で委任状の提出をお願いいたします。

【年次大会に参加しない会員の総会委任状登録方法】



日本中東学会ホームページより、【第 36 回年次大会】のページに入ってください
http://www.james1985.org/

ページの中ほど【Web 事前参加登録と参加費等】の項目にある【日本中東学会第 36 回年次大会・総会事前参加登録フォーム（会員専用）】をクリックしてください。



メールアドレスを記入した上で、「年次大会に欠席します」を選んでください。
年次大会に参加される方は、総会の出欠に関わらず、「出席します」を選んで登録を進めてください。

委任先を選び、署名と本日の日付の選択をしてください。
最後に右下の送信ボタンを押すと完了です。回答内容はメールで送られてきます。

第 36 回年次大会 Web 事前参加登録案内および暫定プログラム

前号、前々号でお知らせしましたとおり、日本中東学会第 36 回年次大会が、2020 年 5 月 16 日（土）と 17 日（日）に桜美林大学新宿キャンパスで開催される予定です。

なお、ご存じのとおり、現在、新型コロナウィルス感染リスク拡大が懸念されております。そのため、理事会とも合議のうえ、年次大会第 1 日目夜に予定していた懇親会は中止とし、また年次大会自体の開催の有無については状況の推移を注視しつつ、4 月 3 日（金）に最終決定を全会員に ML にて通知することとなりました。

つきましては、現時点では年次大会の開催は不透明ですが、開催に向けての準備はこれまで通り進めておりますので、以下の事項にご協力のほどをどうかよろしくお願い申し上げます。

その他の連絡事項に関しても、日本中東学会のＨＰの情報を更新し掲載いたしますので、よろしくご確認のほどをお願い申し上げます。

以下、Web 事前参加登録と大会参加費等の振り込みなどについて、暫定プログラムとともにご案内申し上げます。

１．開催日時・会場

開催日時：2020 年 5 月 16 日（土）、17 日（日）

開催場所：桜美林大学新宿キャンパス　〒169-0073 東京都新宿区百人町 3 丁目 23-1
（JR 山手線「新大久保」駅から徒歩 8 分、JR 中央・総武線「大久保」駅から徒歩 6 分）
（https://www.obirin.ac.jp/access/shinjuku/）

２．研究発表予定者の Web 事前参加登録と要旨集向けの原稿提出依頼と締切日について

年次大会での企画セッションでの研究発表と個人研究発表を予定されている方々は、Web で事前参加登録を 3 月 13 日（金）までに行い、発表タイトルと要旨（日本語と英語）の原稿提出をフォーマット・サンプルにしたがい、個人研究発表の場合は 1 人 1 ページ、企画セッションの場合は 1 セッション 4 ページ以内で原稿を作成していただき、実行委員会事務局宛て（james2020obirin [a]gmail .com）までご提出ください。原稿提出締め切り日は、当初、2020 年 3 月 6 日（金）としておりましたが、3 月 10 日（火）までに延長し、すでに締め切りました。

ご提出して頂いた原稿は、原則としてそのまま要旨集に掲載させて頂きますので、その点、よろしくご留意ください。

なお、年次大会の開催の有無の最終決定は 4 月 3 日（金）に通知しますので、開催の場合は、
その通知の後に「大会参加費（1,000 円）」と、2 日目（5 月 17 日）の昼食代（弁当 1,000 円、希望者のみ）の合計金額を、2020 年 4 月 13 日（月）までに以下の銀行口座へお振り込み下さい。銀行口座振り込みの「ご依頼人」の氏名は必ずご本人のお名前でお願いいたします。所属機関の名称などでのお振り込みはご遠慮下さい。なお、大会開

催決定後は、お振り込みいただいた大会参加費、弁当代の払い戻しには応じかねますので、予めご了解下さい。事前登録がない場合は、個人研究発表と企画セッションでの発表をお断りすることがありますので、ご注意下さい。また海外在住などの理由で、期日までのお振り込みが難しい方は、大会実行委員会事務局まで必ずご連絡下さい。

＜振り込み先銀行・口座番号等＞

みずほ銀行 玉川学園前支店（普）３００７５７４

名義：日本中東学会第 36 回年次大会実行委員会

（ﾆﾎﾝﾁｭｳﾄｳｶﾞｯｶｲﾀﾞｲ 36 ｶｲﾈﾝｼﾞﾀｲｶｲｼﾞｯｺｳｲｲﾝｶｲ）

３．一般会員の年次大会への Web 事前参加登録と参加費等について

学会員の皆様におかれましては、大会参加の有無を、以下の日本中東学会のホームページの第 36 回年次大会のサイトから、2020 年 4 月 10 日（金）までに Web 事前参加登録をお願いいたします。不参加の場合も、総会の委任状が今年度から Web での登録となりましたので、よろしくお願いいたします。

（http://www.james1985.org/modules/meetings/index.php?content_id=1）

4 月 3 日の年次大会開催の最終決定後、開催の場合は、事前参加登録者は「大会参加費（1,000 円）」と、2 日目（5 月 17 日）の昼食代（弁当 1,000 円、希望者のみ）の合計金額を、4 月 13 日（月）までに上記の銀行口座へお振り込み下さい。

銀行口座振り込みの「ご依頼人」の氏名は必ずご本人のお名前でお願いいたします。所属機関の名称などでのお振り込みはご遠慮下さい。

なお、振り込み手数料は同一銀行で ATM でのキャッシュカード払い、またはインターネットバンキング、モバイルバンキングであれば、無料です。他銀行からでも多くの場合、キャッシュカードであれば、220 円程度です。振り込み手数料は申込者のご負担となります。

大会参加の事前登録と参加費等の事前振り込み以外に、例年通り、当日の参加登録や当日支払いも受け付けますが、その場合、大会参加費 2,000 円となります。また弁当の当日申込みはお受けしません。また弁当代の払い戻しには応じかねますので、予めご了解下さい。さらに懇親会中止に伴い、すでにお振り込み頂いた懇親会費については、後日、返金方法についてお知らせいたします。海外在住などの理由で、期日までのお振り込みが難しい方は、大会実行委員会事務局まで必ずご連絡下さい。

４．非会員の方のご参加について

第 1 日目の公開講演会は、非会員の方でも無料・事前登録無しでご参加いただけます。2 日目の企画セッションと個人研究発表をご聴講いただくためには、会員同様、大会参加費をお支払いいただきますが、当日のみの登録となり、大会参加費（2,000 円）となります。昼食（弁当）の当日受付はございませんので、予めご了承ください。

５．託児所について

また託児所ご希望の方（子供１人１日 3,000 円）は、Web でご登録ください。大会実行委員会事務局の担当者から、後日、ご連絡を差し上げます。

６．暫定プログラム（2020 年 3 月 6 日現在）

＊最終プログラムの発表は 3 月下旬の予定です。

【１日目 ２０２０年５月１６日（土）】

開催場所：　桜美林大学新宿キャンパス　創成館　サンテナリオホール
共　催　：　桜美林学園キリスト教センター

13:00～16:45　　公開講演会　「人類共生と宗教」

「人類共生と宗教」というテーマは、公開講演会開催日の 5 月 16 日はちょうど「国連平和共生デー」であること、大会会場のある新大久保界隈は多文化共生の町として知られ、実際に商店街では「天使のすむまち」プロジェクトなどが実施されていること、そして大会開催校の桜美林大学はキリスト教主義の大学であることなどを勘案し考案したものです。グローバル時代の今日、人類共生は困難な、しかしながら避けて通ることができない課題であり、この機会にさまざまな宗教の研究者と人類共生に関する実践家たちによる講演を踏まえて、ともに「人類共生と宗教」について考えてみたいと思います。

司会　後藤絵美（東京大学）
第１部　人類共生とさまざまな宗教
13:00～13:10　開会挨拶と趣旨説明　加藤　朗（桜美林大学）
13:10～13:30　愛と共生のイスラーム　東長　靖（京都大学）
13:30～13:50　マイノリティとしてのユダヤ人の過去・現在・未来
市川裕（元東京大学）
13:50～14:10　贖罪論の克服から共生へ
山口里子（日本フェミニスト神学宣教センター）
14:10～14:30　周辺から見る現代日本仏教　川橋範子（名古屋工業大学）
14:30～14:40　＜休　憩＞
第２部　人類共生に向けた実践
14:40～15:00　サンティアゴ巡礼と食と人間の安全保障　桃井和馬（桜美林大学）
15:00～15:20　大塚モスクと東洋大学の交流：地域の一員として
子島　進（東洋大学）
15:20～15:40　大久保の生活者の「心の支え」　山本重幸（共住懇）
15:40～16:00　新大久保における韓流と多国籍会議メンバーの様々な宗教
鄭宰旭（新宿韓国商人連合会）
16:00～16:35　質疑応答と討論
16:35～16:45　閉会の辞　大稔哲也　日本中東学会会長（早稲田大学）

17:00～18:00　　日本中東学会総会

18:05～18:20　オルガン・ピアノ ミニコンサート　オルガン 横山正子（桜美林大学）
ピアノ 東郷幸輝（桜美林大学４年）

~~18:30～20:30　懇親会（桜美林大学新宿キャンパス１階　カフェテリア）~~　（中止）

【２日目 ２０２０年５月１７日（日）】　　桜美林大学新宿キャンパス

◆**企画セッション**　氏名の右側の（　）は所属、J は大学院生を指す。

(1) 非国家主体の理論と実践ークルド人の非政府主体を事例として（仮）
会場： J305　12:40～14:10
司会： 今井宏平（日本貿易振興機構アジア経済研究所）
発表 ①　青山弘之（東京外国語大学）
「傀儡か自治か：シリア北東部におけるクルド民族主義勢力の盛衰（2011～2019 年）」
発表 ②　吉岡朋子（日本エネルギー経済研究所中東研究センター）
「イラク・クルディスタン地域の国家性ー未承認国家論からの検討」
発表 ③　貴井万里（日本国際問題研究所）・辻田俊哉（大阪大学）
「イラン・クルディスタン民主党（KDPI）の動向と地域へのインパクト：「統治なき地域」の概念とその類型に関する検討を踏まえて」
コメンテーター：　岡野英之（近畿大学）

(2) Who Governs Life? Health/ state control and transnationality of medical care system
会場： J305　14:20～15:50
Chair：　Keiko Sakai (Chiba University)
Presentation ① Omar Dewachi (Rutgers University)
"Mandatory Medicine and Statecraft in Iraq"
Presentation ② Rika Fujiya (Keiogijyuku University)
"The political roles of medical doctors in the occupied Palestinian territory"
Presentation ③ Sachiko Hosoya（International University of Health and Welfare）
"Transborder mobility of patients with a genetic disease: various attempts to seek a better life"
Discussant:　Hiroki Okazaki (Chiba University)

(3) ダイグロシアとアラビア語教育
会場： J306　12:40～14:10
司会：　未定

発表 ①　岡崎英樹（四天王寺大学）
「Integrated Approach に取り入れるべき口語変種について（仮）」
発表 ②　近藤久美子（大阪大学）
「ブルネイ・ダルサラーム国におけるアラビア語教育」
発表 ③　榮谷温子（慶応義塾大学）
「正則アラビア語とエジプト方言の対照分析（仮）」
発表 ④　モハンマド・ファトヒー
「“話されるフスハー”の特性とその教授実践例」
コメンテーター：　未定

(4) 企画展「サウジアラビア、オアシスに生きる女性たちの 50 年」に対する一般来場者の反応について

会場： J306　14:20～15:50
司会：縄田浩志（秋田大学）
発表 ①　西尾哲夫（国立民族学博物館）・黒田賢治（国立民族学博物館）
「フォーアラム型情報ミュージアムとしての展示の可能性について」
発表 ②　竹田多麻子（横浜ユーラシア文化会館）
「一般来場者にとってのサウジアラビア：展示アンケート結果から」
発表 ③　藤本悠子（片倉もと子記念砂漠文化財団）
「『みられる私』より『みる私』をどう具体化できたか：片倉もとこフィールド資料を活かした博物館展示」
発表 ④　縄田浩志（秋田大学）
「アラブ流もてなし文化の体験イベントの試み」
コメンテーター：　未定

◆個人研究発表　　氏名の右側の（　）内は所属。J は大学院生を指す。

第１部会 / Session 1　　会場： J201
9:00-9:40　髙橋稜央（北海道大学大学院文学研究科 J）
「後ウマイヤ朝期アンダルス社会とキリスト教徒をめぐる法学議論」
9:40-10:20　早矢仕悠太（東京大学大学院人文社会系研究科アジア文化研究専攻イスラム学 J）
「マーリク派法学における死地蘇生規定の受容（仮題）」
10:20-11:00　沖祐太郎（九州大学法学研究院）
「19 世紀末のアラビア語国際法テキストにおける「戦争」観念の思想史的検討」
11:00-11:40　小野仁美（東京大学大学院人文社会系研究科）
「イブン・アーシュールのマカースィド論とその 21 世紀への影響」（仮題）
12:40-13:20 大渕久志（東京大学大学院人文社会系研究科アジア文化研究専攻イスラム

学 J）
「ザイヌッディーン・カッシー（1228 年以前歿）著『仲間への贈りもの』（マルアシー図書館所蔵写本 4416, ff. 1v–91v）の予備的研究――執筆背景と行為論について」（仮）
13:20-14:00　竹村和朗（高千穂大学）
「生前贈与の意味と意義：現代エジプトの事例から考える」
14:00-14:40　真殿琴子（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 J）
「オスマン朝下スーフィズム思想における「存在の円」（仮）
14:40-15:20 相樂　悠太（東京大学大学院人文社会系研究科 J）
「イブン・アラビー修行論における「心」（qalb）の概念」
15:20-16:00　村上武則（京都大学大学院 J）
「アルメニア文字クルド語新約聖書の研究」

第 2 部会 / Session 2　会場： J202

9:00-9:40　Mita, Kaori (Chuo University J)
"Rise of Populism in Kuwait: From Observation of Coalition Building "
9:40-10:20　Goto, Manami (Tokyo University of Foreign Studies)
"Dress to Express or Dress to Impress: Adaptation of National Dress amongst Migrants in the Gulf"
10:20-11:00　Abbas Zaher, Doaa (Temple University)
"Women's empowerment in Saudi Arabia"
11:00-11:40　Taheri, Zahra (The Australian National University)
"The status of women in Tusi's *Akhlaq-e Naseri,* Nasirian Ethics"
12:40-13:20　Mallet, Alex (Waseda University)
"Christians, Turks, and the First Crusade"
13:20-14:00　Morrison, Scott (Oxford Brookes University)
"Islamic Law's Insights Concerning Debt"
14:00-14:40　Matsuda, Kazuto (Edinburgh University)
"Fueling the only fire? - Hydrocarbon's Impact on the Interstate Relations and Domestic Politics of the Arabian Gulf since 1973"

第 3 部会 / Session 3　会場： J203

9:00-9:40　ターリク・フセイン, ハカミ（東海大学大学院 J）
「日本語とアラビア語における謝罪意識の比較 ― 謝罪をする側の意識に焦点を当てて ―」
9:40-10:20　鷲見朗子（京都ノートルダム女子大学）、鷲見克典（名古屋工業大学）
「アラビア語学習者における基本的心理欲求の充足が学習結果に及ぼす効果：自己決定理論に基づく検証」（仮）
10:20-11:00　榮谷温子（慶応義塾大学）
「アラビア語エジプト方言の疑問詞 ―日本語との対照分析―」

11:00-11:40　アルモーメン, アブドーラ（東海大学国際教育センター）
「アラビア語・日本語の放送通訳に於ける明示化と非明示化の攻略法」
12:40-13:20　木下実紀（大阪大学大学院言語文化研究科 J）
「19 世紀末イラン翻案作品にみられる言説」（仮）
13:20-14:00　岡　真理（京都大学）
「「帰還」小説 ― エグザイル、ホーム/ランド、そして父と息子の物語」（仮）
14:00-14:40　濱田聖子（東京大学）
「ジャーヒズ著『けちんぼども』に描かれる文人たち」（仮）
14:40-15:20　竹田敏之（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科）
「アラブ・イスラーム文化における「千行詩」の伝統と現代性：イブン・マーリク以降のアラビア語文法学を中心に」
15:20-16:00　モハンマド, ファトヒー（東京外国語大学）
「正しいアラビア語とは―アラビア語を対象とする研究の課題について―」

第 4 部会 / Session 4　　会場： J206
9:00-9:40　望月　葵（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 J）
「シリア難民危機以降のヨーロッパ：難民の帰属と社会包摂」（仮）
9:40-10:20　岡崎弘樹（日本学術振興会）
「現代シリアにおける世俗主義と権威主義国家の同盟関係」
10:20-11:00 早川英明（東京大学大学院総合文化研究科地域文化研究専攻 J）
「「宗派主義」は定義できる」（仮）
11:00-11:40　岡部友樹（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 J）
「紛争後の抗議運動：レバノンにおける『10 月 17 日革命』を事例に」（仮）
12:40-13:20　松原康介（筑波大学）
「20 世紀シリアにおける都市計画の思想史」
13:20-14:00　池田昭光（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所）
「レバノン都市社会の変容：マール・ミハーイル地区の開発を事例に」（仮）
14:00-14:40　田村うらら（金沢大学）
「トルコ共和国における「遊牧民」ユルックの公共化：ユルック文化祭典の分析」
14:40-15:20　モハッラミプール, ザヘラ（東京大学大学院総合文化研究科 J）
「黒板勝美のペルシア旅行と博物館構想」（仮）

第 5 部会 / Session 5　　会場： J207
9:00-9:40　永島　育（早稲田大学大学院 J）
「エディルネ機動師団：オスマン陸軍による不正規戦争遂行の一例として（1903-1904）」
9:40-10:20　岩元恕文（九州大学人文科学府 J）
「トルコ共和国初期におけるユダヤ人と国民国家―「市民よ、トルコ語話そう」運動前後

におけるアヴラム・ガランティとテキンアルプの活動」
10:20-11:00　今城尚彦（東京外国語大学大学院 J）
「アレヴィー・アイデンティティ」概念の批判的検討：トルコ都市部における若者の自己規定とその葛藤」（仮）
11:00-11:40　幸加木文（千葉大学）
「宗教保守化と再世俗化の狭間における宗教意識の現状―トルコ人女性のスカーフ着用に関する言説分析より」（仮）
12:40-13:20　小林 周（日本エネルギー経済研究所 中東研究センター）
「リビアの国家再建における課題 ―世論調査を元に―」（仮）
13:20-14:00　今井真士（学習院大学法学部）
「権威主義体制下における二院制の多様性：2019 年憲法改正におけるエジプトの元老院の開設とその理論的意義」（仮）
14:00-14:40　黒田賢治（人間文化研究機構／国立民族学博物館）
「現代イランにおける記憶の歴史化と忘却の政治：ある帰還志願兵を中心に」
14:40-15:20　梶山卓哉（龍谷大学 J）
「イラン・イスラーム共和国憲法草案の比較」（仮）

15:20-16:00　千坂知世 (大阪大学国際公共政策研究科 J)
「イラン・イスラム共和制における国家の選挙介入：護憲評議会による国会選挙(1980-2012)の立候補資格審査を事例に」（仮）

第 6 部会 / Session 6　　会場： J208
9:00-9:40　　渡部敬子（大阪府立大学大学院 J）
「社説は、いかにパレスチナに於ける「ユダヤ人国家」樹立を促進したか―パレスチナポストとジューイッシュクロニクルの社説の批判的ディスコース分析―」（仮）
9:40-10:20　　金城美幸（立命館大学）
「被占領地のパレスチナ難民にとって「帰還」とは：リフター村の事例より」（仮）
10:20-11:00　児玉恵美（東京外国語大学総合国際学研究科国際社会専攻 J）
「レバノンにおけるパレスチナ解放運動と殉教概念」（仮）
11:00-11:40　鈴木啓之（東京大学）
「イスラエル占領政策の蹉跌：軍参謀総長の回顧録からの検討」（仮）
12:40-13:20　今野泰三（中部大学）
「「入植地問題」研究の出発点―Judaism を巡る議論における集団移住と入植地建設の意味―」
13:20-14:00　戸澤典子（東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻 J）
「ヨルダン川西岸地区のアメリカ系ユダヤ人入植者―2000 年以降の移民定住を事例として―」
14:00-14:40　池端蕗子（立命館大学）
「『君主と学者の同盟』の現代版か？―ヨルダン、ガーズィー王子の思想と活動―」

（仮）
14:40-15:20　保井啓志（東京大学）
「フェミニズムから見たシオニズムの一考察」（仮）
15:20-16:00　ヘバタッラー, オマル（名古屋大学人文学研究科 J）
「イスラームにおける女性暴力―女子割礼を中心として」（仮）

第 7 部会 / Session 7　　会場： J209
9:00-9:40　臼杵 悠（一橋大学大学院経済学研究科 J）
「ヨルダン労働市場への参加決定要因と就業状況：世帯調査から」
9:40-10:20　ハシャン, アンマール（立命館大学アジア日本研究機構）
「イスラーム仮想通貨はどこまで可能か？　―　その是非をめぐる 3 つの争点と法学的経済論の視座―」
10:20-11:00　足立真理（京都大学東南アジア地域研究研究所）
「インドネシアにおけるザカート制度化／準市場化の沿革とその現代的展開」（仮）
11:00-11:40　桐原 翠（日本学術振興会）
「ハラール認証制度における認証規準―イスラーム法規定とマレーシアの行政規則―」（仮）
12:40-13:20　清水 学（(有) ユーラシア・コンサルタント）
「インド BJP 政権の対中東・ムスリム認識」（仮）
13:20-14:00　小山 友（千葉大学大学院人文公共学府 J）
「移民送出国による関係性と国内政治構造から解明する現代オランダにおけるムスリムの政治：近隣西欧諸国との比較の視点から」（仮）
14:00-14:40　青木健太（公益財団法人中東調査会）
「アフガニスタン現代政治の構造と特徴―現体制における権力の配置とその含意―」（仮）
14:40-15:20　柴田英知（名古屋市立大学大学院人間文化研究科／歩く仲間）
「ラポールとオーソリティー再考　－国際協力と地域研究の現場比較－」（仮）

第 8 部会 / Session 8　　会場： J210
9:00-9:40　棚橋由賀里（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 J）
「ムハンマド・イブン・スライマーン・ジャズーリーのイスラーム思想 ― 15 世紀モロッコにおける神理解と民衆教導」
9:40-10:20　関佳奈子（上智大学アジア文化研究所）
「20 世紀初頭のモロッコ北部における諸部族の動向―『テトゥワン史 *Ta'rīkh Tiṭwān*』からみたリーフ戦争再考の手がかり―」（仮）
10:20-11:00　山口　匠（東京大学大学院総合文化研究科 J）
「デジタル・アーカイヴ化される文化的多様性―現代モロッコにおける公共文化への挑戦」（仮）
11:00-11:40　池北眞帆（大学院博士課程進学予定）

「スペイン極右勢力 VOX の排外主義 ― エスカレートするマグレブ出身者への攻撃と正当化の論理 ―」（仮）
12:40-13:20　渡部良子（東京大学）
「前近代イランにおける聖者廟の財産管理：サファヴィー朝期におけるシャイフ・サフィー廟の不動産運営を通して」
13:20-14:00　後藤敦子（お茶の水女子大学）
「セルジューク朝におけるワズィール職の一側面 ： ダルガズィーニー家を中心に」（仮）
14:00-14:40　成地草太（明治大学大学院文学研究科史学専攻アジア史 J）
「オスマン帝国東部国境地域におけるチェルケス難民問題 ― 1860 年代後半のラズィスタン県バツーム郡における地元住民による難民定住反対運動 ―」（仮）
14:40-15:20　岩田和馬（東京外国語大学大学院 J）
「18 世紀イスタンブルの場の占有権をめぐる争い」

７．年次大会の連絡先

日本中東学会第 36 回年次大会実行委員会事務局
〒194-0294　東京都町田市常盤町 3758
桜美林大学 リベラルアーツ学群 鷹木恵子研究室
Tel: 042-797-9293, Fax: 042-797-1887
E-mail: james2020obirin[a]gmail.com
可能な限りメールでのご連絡・お問い合わせをお願い申し上げます。

日本中東学会第 36 回年次大会実行委員会
委員長　：　加藤　朗、　事務局長：　鷹木恵子
実行委員：　堀井聡江、長澤栄治、近藤信彰、後藤絵美、細田和江、平寛多朗

『日本中東学会年報（AJAMES）』編集委員会報告

- 35-2 号を 2 月に発行いたしました。多くの投稿をいただき、ありがとうございました。
- 36-2 号の投稿締め切りは 6 月 1 日です。欧文の特集を含め、皆様の御投稿をお待ち申し上げております。
- 本誌に関するお問い合わせ先、原稿投稿先は以下のとおりです。

〒101-8301　東京都千代田区神田駿河台 1-1
明治大学情報コミュニケーション学部　横田貴之気付
『日本中東学会年報』編集委員会
ajames-editor@james1985.org

（横田貴之 AJAMES 編集委員長）

寄贈図書

【単行本】

小林　功『生まれくる文明と対峙すること―7世紀地中海世界の新たな歴史像―』ミネルヴァ書房、2020年

【逐次刊行物・ジャーナル・その他】

『季刊アラブ』170号、日本アラブ協会、2020年1月

会員の異動

【新入会員】

今城　尚彦
三田　香織
後藤　真実
棚橋　由賀里
田村　うらら
アブデルアジーズアフマド・ヘバタッラー・オマル

【連絡先をご存じないですか】

下記の会員の方々は、連絡先が不明なため、学会からのお知らせなどをお届けすることができないでおります。連絡先をご存じの方は、学会事務局までご連絡いただけますよう、ご面倒でもご本人にお伝えいただければ幸いです。

武藤幸治
田中　好子
森田　昌宏
西舘　康平
川上　重夫
蒋　旭棟
奥田　敦
苗村　卓哉
横田　吉昭
Khalil Dahbi
李　若非
アレズ　ファクレジャハニ
斎藤　正道
横内　吾郎
高橋 信一郎
タキデ　モハマッド
岡野　恭子
餅井　雅大
瀬戸　邦弘

事務局より

これまで年次大会の暫定プログラムや総会案内を事前に郵送していましたが、回答率の低さやコスト増加等に鑑み、理事会において慎重に検討した結果、今年度より順次ウェブ化することになりました。

総会を欠席される場合は、学会ホームページより委任状を提出してください。【総会の参加登録・委任状提出のお願い】でご案内しましたとおり、メールアドレス、名前、日付の入力だけで済みますので、お早めに登録をお願いいたします。

【銀行口座・インターネットバンキングからも学会費をご納入いただけます】

名簿と同封で 2019 年度分の学会費振込用紙を送付いたします。ゆうちょ銀行窓口・ATM よりお早目の納入をお願いいたします。

インターネットバンキングや通常の銀行振り込みをご希望の方は、三井住友銀行渋谷支店(普)5346808 か、ゆうちょ銀行〇一九店(当)0161096 宛てにお振込みください。

振込人名をもとに納入状況を管理しておりますので、学会に登録されているお名前以外の口座からお振込みされる方は、事務局までご一報ください。(安田慎 事務局長)

お詫びと訂正

ニュースレター第 157 号（2019 年 12 月 25 日発行）の第 1 頁に、「**【2019 年度第 1 回理事会報告】**」とあるのは、「**【2019 年度第２回理事会報告】**」の誤りでした。ここに訂正し、お詫び申し上げます。　　（秋葉淳　ニューズレター担当理事）

編集後記

新型コロナウィルス COVID-19 の感染拡大により、日本のみならず世界各地でさまざまな活動、行事が中止を余儀なくされています。会員の皆様にも、研究会、海外出張、留学などを諦めざるをえなかった方もおられると思います。日本中東学会としては、5 月に開催予定の年次大会と総会についての判断を迫られており、目下検討中であります。ニューズレター本文に記したように、4 月 3 日に理事会と大会実行委員会で最終決定を下し、お伝えしますので、今しばらくお待ちください。安心して研究会を開催したり、海外に出かけたりすることができる日が早く来ますように！

（秋葉淳　ニューズレター担当理事）

日本中東学会ニューズレター　第 158 号
発行日　2020 年 3 月 17 日
発行所　日本中東学会事務局

日本中東学会事務局
〒370-0801　群馬県高崎市上並榎町 1300
高崎経済大学　安田慎研究室
E-mail: james@james1985.org
http://www.james1985.org/
郵便振替口座：00140-0-161096（日本中東学会）
銀行口座：三井住友銀行渋谷支店（普）5346808
（日本中東学会）
ゆうちょ銀行口座：〇一九店（当）0161096
（ニホンチュウトウガクカイ）